

母体地区

地域計画 課題と将来の方向性 ダイジェスト版



【母体地区の農用地等面積】 428.8 ha

うち 【田】 361.1 ha 【畠】 64.7 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 375.7 ha)

- ・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 28.6 ha
- ・母体地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 105.2 ha
- ・主な生産品目： 水稻、牧草、肉用牛（肥育・繁殖）

（令和7年8月 26 日現在）

地域農業の課題

1. 小区画・中山間地特有の地形

— 大型機械の導入困難(西谷、南在、8区、9区、10区)

2. 水田・農地の維持管理課題

— 水路バルブ劣化・ぬかる水田、排水不良(8区、9区)

— 年々水稻作付面積が減少(西谷)

— 水持ちの悪い田から耕作放棄地化(9区)

— 休耕田・荒廃地の増加(8区、9区、10区、西谷)

3. 担い手・後継者不足

— 個別農家が高齢化・後継者不在(南在、8区、9区、10区、西谷)

— 10 年後の担い手ほぼ見込めず(南在、10区)

4. 鳥獣被害

— 熊、シカ、イノシシによる水田等被害(西谷、南在、8区、9区、10区、南在)

— 小動物被害(南在)

5. 用水管理の困難

— 山水利用のため、量・安定性に課題(9区)

6. 生産・地元資源活用

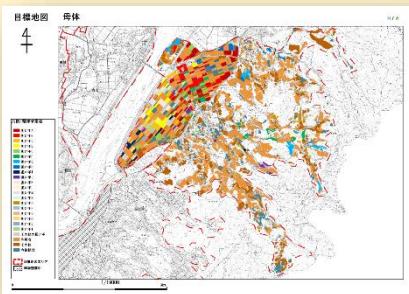
— 牛飼養農家用牧草供給(西谷)

— 葡萄栽培への転換事例(西谷)

— 日本農業遺産の活用・東稻かんぱいの課題(南在、9区、10区、西谷)

7. 小規模農家の作業負担増加と草刈り作業重視(南在、10区、西谷)

母体地区の目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事はありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょう。

地域農業の方向性

- 1. 担い手・組合などによる農地保全の重視
 - 交付金活用による組合・個人での保全・管理継続(西谷)
 - 組合組織の広域化の検討(西谷)
- 2. 担い手確保・外部連携
 - 近隣地域・外部への作業委託(8区、10区)
 - 行政・関係機関と協議し将来を模索(南在、10区)
 - 若者の参加促進(9区)
- 3. 作物生産方針
 - 水稻中心に農業継続(8区、9区、10区)
 - 条件の良い田のみ営農、その他は保全管理(8区)
- 4. 農地集積・中間管理機構活用
 - 離農・規模縮小時に担い手や近隣農家で集積(9区、10区、8区)
 - 一定面積の場合中間管理機構を検討(西谷)
- 5. 基盤整備の模索(主に排水路整備・畔撤去等)(西谷)
 - 中山間地条件・担い手不明で実施困難(8区、9区、10区)
- 6. 多様な経営体の確保
 - 認定農業者・新規就農者を地域内外から確保(8区)
 - 地域外から耕作者の受入推進(南在)
 - 社会貢献型企業オーナー事例の試行(10区)
- 7. 鳥獣被害対策・スマート農業等の積極導入
 - 電柵・草刈り・捕獲体制(南在、西谷、8区、9区、10区)
 - 特別栽培米化(8区、9区)
 - ドローン・自動給水等(8区、9区)
 - JA等連携による輸出・品目拡大(9区)
 - 果樹等の生産支援(西谷、南在)
 - 直接支払交付金活用による農地・農道の保全(南在、8区、9区、10区、西谷)

このダイジェスト版を「地域の話し合いに使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

*個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記QRコードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (TEL 0197-34-2371)

